

## 宮城オルレ「大崎・鳴子温泉コース」 9月28日オープン当日から大盛況！

韓国版トレッキング「宮城オルレ」で県内初の内陸コースとなった「大崎・鳴子温泉コース」が9月28日、オープンしました。



▲鳴子温泉郷を見渡せる日本こけし館で、思い出を撮る外国人観光客

見事な秋晴れが広がったこの日、約530人が市内、国内外から鳴子峡レストハウス前に来場。オープン当日イベントでは、「済州オルレ」(韓国)の代表者などが、オルレの目印である赤・青のリボンをほどこき、コースの幕開けを祝いました。

一斉に歩き始める参加者たちは、写真を撮ったり、おしゃ



▲オープン当日は、宮城野部屋力士が名物「なる子ちゃんこ鍋」でもてな

べりを楽しみながら、自分のペースで充実した時間を過ごしていました。

大崎・鳴子温泉コースは、鳴子峡から大深沢、日本こけし館、尿前の関跡などを巡り、JR鳴子温泉駅を目指す約10km、およそ4時間の道のりです。自然と歴史、文化をたづねる満喫し、帰りは温泉で疲れを癒すことができるのが魅力です。

秋の紅葉シーズン、話題のオルレに出かけてみませんか。※11月下旬から4月下旬は、降雪のため閉鎖します。

## Discover Osaki

### 地域発 お・ら・ほ・の・ま・ち

自分の住む地域を「おらほ」というと、親しみや愛着を感じませんか。おらほの地域づくり、おらほの隠れた名所、おらほの美味しい特産品、おらほの伝統のまつり、おらほのイベント……。そんな、愛してやまない「おらほの地域」を発信します。



### 三本木発

#### 将来への手がかり、大人への一步を踏み出す

10月11日、三本木中学校の「キャリアセミナー」が、「三本木と学校をつなぐ会」のコーディネートで3年生80人を対象に開催されました。

「キャリアセミナー」は、生徒が将来を考えるための手掛かりや社会に出るにあたっての大切な姿勢を、さまざまな業種の人との「出会い」を通じて学ぶ場です。この日は、英会話教室講師や地元菓子店のパティシエなど、三本木地域に縁がある人

遊びで友達と過ごす時間の大切さなど、勉強以外に重要なことを伝えていました。

普段あまり触れることのない職業について理解を深め、身近な大人以外の「生き方」に接することで、社会に対する視野を広げられるのが、キャリアセミナーの狙いでもあります。

参加した生徒は、「将来なりたい仕事に就くために、何を頑張ればいいですか」と真剣に将来を考える質問をしたり、「両親と先生以外の職種を知ることができて、就職するときの選択肢が広がった」、「起業して、自分の好きなことを仕事にしてみたい」など、将来の夢や希望を膨らませていました。



▲講師の仕事の魅力を聞き、将来を考える機会となりました



▲自分の将来なりたい仕事や夢など、講師との会話が弾みます

たちが講師として、「なぜ、今の仕事をしているのか」、「仕事のやりがい」を自身の経験を交えて、対話形式で講義をしました。講師は、部活や

### 田尻発

#### 季節を巡る山歩き

10月10日、桜田屋敷里山散策路「ふじコース」ウォーキングが開催され、田尻地域内外から40人が参加しました。

「ふじコース」の出発点である「桜田屋敷」は、築200年を超える古民家です。現在は、郷土料理の提供や民芸品の展示・販売、音楽会の開催に利用されています。

散策路は、間伐に使われた林道を「桜田屋敷を考える会」ボランティアが、加護坊山山頂まで歩いて行けるよう整備した路です。「ふじコース」は、やや急な上り下りが続きますが、杉や栗、松林など、いろんな木々の中を歩き、さまざまな山野草も見ることができます。

参加者は、「木漏れ日で映える木々や花が、とてもきれい」、「季節ごとに違う花を見に、春や夏にまた歩きたい」、「巨大ふじの木の下を通るルートが珍しくて面白い」と風景や森林浴を楽しみながら、足取り軽くウォーキングをしていました。



▲「桜田屋敷」の営業は、4月～10月(不定休)



▲元気に歩き、ウォーキングを楽しむ参加者

#### 大崎市民憲章書道コンクール最優秀賞・優秀賞受賞者

区分	氏名	学校・学年
最優秀賞 (2人)	▶ 高橋 葵さん	敷玉小学校6年
	▶ 今野 雛花さん	古川南中学校3年
優秀賞 (7人)	▶ 松江 緋那さん	岩出山小学校3年
	▶ 小谷 瑠奈さん	西古川小学校4年
	▶ 金沢 日和さん	古川第三小学校5年
	▶ 佐々木 結衣さん	敷玉小学校6年
	▶ 鈴木 凜子さん	古川黎明中学校1年
	▶ 渋谷 友唯さん	古川黎明中学校2年
	▶ 山崎 柊花さん	田尻中学校3年



▲最優秀賞、優秀賞を受賞した皆さん

#### 大崎市民憲章に込められた思いを 表現した書を表彰しました

市内小中学校34校から総数264点の応募があった「令和元年度大崎市民憲章書道コンクール」は、審査会を経て、46点の入賞作品を選定しました。最優秀賞と優秀賞を受賞した皆さんを対象に、10月8日に表彰式を行いました。審査員を務めた古川第一小

学校の阿部先生からは、「丁寧かつ力強い書きぶりの見事な作品が多く、感動した」などの講評がありました。審査結果や表彰式の様子は、市ウェブサイト(<http://www.city.osaki.miyagi.jp/index.cfm/10,33045,25,94.html>)にも掲載しています。

27日	19日	16日	15日	14日	12日	11日	5日	2日	2019
● 県議会議員一般選挙	● 第11回フランク永井歌コンクール(20日)	● 宮城県知事が古川矢ノ目地区・鹿島台志田谷地区を視察	● 世界農業遺産味覚の1週間(21日)	● 国土交通大臣が吉田川決壊現場(大郷町)を視察	● 台風19号が宮城県に接近、甚大な被害を及ぼす(13日)	● おおさき産業フェア2019(12日)	● 道でつなぐ東北どまんなかサミット2019	● 清滝地域内公共交通出発式	10月の主な出来事

▲「おおさき産業フェア2019」は、大崎のものづくり技術や製品を発信し、多くの来場者が訪れました。